

議案第 26 号

世田谷区児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例

上記の議案を提出する。

令和 8 年 2 月 18 日

提出者 世田谷区長 保 坂 展 人

(説明) 児童福祉施設の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、母子生活支援施設等に配置されている職員の任用要件に関する規定を改めるとともに、規定の整備を図る必要があるので、本案を提出する。

世田谷区児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例

世田谷区児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例（令和元年１０月世田谷区条例第３６号）の一部を次のように改正する。

第２６条第３項中「、社会福祉士若しくは精神保健福祉士の資格を有する者」を削る。

第２７条第１項第４号中「前３号」を「前各号」に改め、同号を同項第５号とし、同項中第３号を第４号とし、第２号の次に次の１号を加える。

- (3) 児童福祉法施行規則（昭和２３年厚生省令第１１号）第５条の２の８に規定するこども家庭ソーシャルワーカー（以下「こども家庭ソーシャルワーカー」という。）の資格を有する者

第３５条第１項第４号中「前３号」を「前各号」に改め、同号を同項第５号とし、同項中第３号を第４号とし、第２号の次に次の１号を加える。

- (3) こども家庭ソーシャルワーカーの資格を有する者

第３６条中第５号を第６号とし、第４号の次に次の１号を加える。

- (5) こども家庭ソーシャルワーカーの資格を有する者

第５４条第２項中「、社会福祉士若しくは精神保健福祉士の資格を有する者」を削る。

第５５条第１項第４号中「前３号」を「前各号」に改め、同号を同項第５号とし、同項中第３号を第４号とし、第２号の次に次の１号を加える。

- (3) こども家庭ソーシャルワーカーの資格を有する者

第５６条中第１０号を第１１号とし、第４号から第９号までを１号ずつ繰り下げ、第３号の次に次の１号を加える。

- (4) こども家庭ソーシャルワーカーの資格を有する者

第８１条第４項中「、社会福祉士若しくは精神保健福祉士の資格を有する者」を削る。

第８２条第１項第４号中「前３号」を「前各号」に改め、同号を同項第５号とし、同項中第３号を第４号とし、第２号の次に次の１号を加える。

- (3) こども家庭ソーシャルワーカーの資格を有する者

第８８条第２項中「、社会福祉士若しくは精神保健福祉士の資格を有する者」を削

る。

第 89 条第 1 項第 4 号中「前 3 号」を「前各号」に改め、同号を同項第 5 号とし、同項中第 3 号を第 4 号とし、第 2 号の次に次の 1 号を加える。

(3) こども家庭ソーシャルワーカーの資格を有する者

第 90 条中第 5 号を第 7 号とし、第 4 号を第 6 号とし、第 3 号を第 5 号とし、第 2 号の次に次の 2 号を加える。

(3) 精神保健福祉士の資格を有する者

(4) こども家庭ソーシャルワーカーの資格を有する者

第 91 条中第 3 号を第 5 号とし、第 2 号の次に次の 2 号を加える。

(3) 精神保健福祉士の資格を有する者

(4) こども家庭ソーシャルワーカーの資格を有する者

第 101 条第 2 項第 2 号中「（昭和 23 年厚生省令第 11 号）」を削る。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。